

外国語

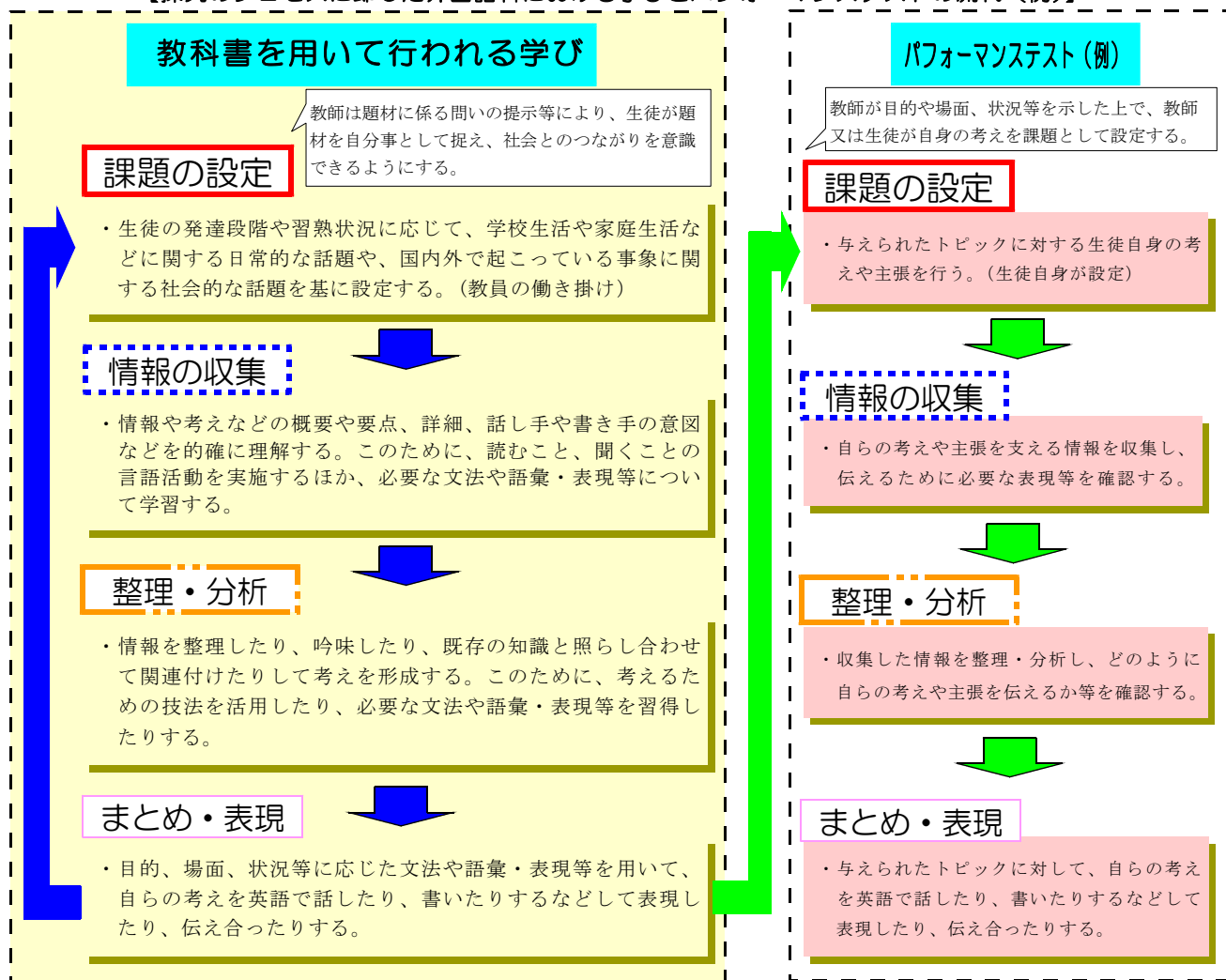
1 学習指導及び学習評価の改善・充実

(1) 社会とのつながりを意識した探究的な学習の推進

学習指導要領に示されているとおり、外国語科の目標は、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語科による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することにある。

この実現に向けて、生徒が外国語やその背景にある文化を、社会や世界、他者との関わりといった社会とのつながりに着目して捉えることが重要であり、外国語科における主に教科書を用いて行われる探究的な学習では、「課題の設定」について、教師が日常的な話題や社会的な話題等から具体的な課題を提示することが大切である。具体的な課題が設定されることで、生徒は英語を聞いたり読んだりして「情報の収集」や既存の知識と照らし合わせて関連付けたりして考えを形成する「整理・分析」を行い、英語で表現したり伝え合ったりする「まとめ・表現」を行う目的を意識することができると考えられる。

【探究のプロセスに即した外国語科における学びとパフォーマンステストの流れ（例）】



また、「情報の収集」、「整理・分析」の各学習過程において、生徒が語彙や文法等の知識及び技能を身に付けることができるよう、言語活動を通して適切に指導することに留意する必要がある。

探究的な活動を取り入れた単元において、パフォーマンステストを実施する際には、教師が示した新たなコミュニケーションを行う目的や場面、状況等を踏まえ、主に教科書を用いて行われた探究のプロセスに即して、生徒が自分自身の考えを課題として設定し、既習の知識及び技能を活用するようにすることが重要である。

(2) 探究的な活動を取り入れた単元の評価の工夫

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価について、生徒一人一人の学習の成立を促すための評価という視点を一層重視し、教師が自らの指導のねらいに応じて授業での生徒の学びを振り返り、学習や指導の改善に生かしていくことが大切である。

このことから、探究的な活動を取り入れた単元において、指導した内容について生徒の達成状況を見取る「記録に残す評価」と併せて、「指導に生かす評価」の充実を図ることが必要である。例えば、探究のプロセスにおける「情報の収集」の段階では、教室全体で、教師と何人かの生徒との英語によるやり取りを共有して、聞いたり読んだりした内容の概要や要点を理解しているか確認したり、「整理・分析」の段階では、教師は生徒がワークシート等にまとめた内容を確認し、事実や考えなどを表現するために必要な知識・技能が身に付いているかを把握したりすることが考えられる。

なお、「記録に残す評価」を行うに当たっては、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点を年間を通じてバランスよく評価することが重要である。

2 指導と評価の計画例

(1) 英語コミュニケーションⅡの計画例

ア 単元の目標

日常的な話題（リーダーシップ）について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。

イ 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップについての英文を聞いたり読んだりするのに必要な語彙や表現を理解している。 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップについての英文を聞いたり読んだりして、概要や要点、詳細を捉えている。 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーシップについての英文を聞いたり読んだりして、概要や要点、詳細を捉えようとしている。 聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えようとしている。

ウ 単元の指導と評価の計画（7時間）

時間	ねらい（■）、言語活動等（丸数字） （言語活動等の概要、主発問、指導上の留意点）	評価の観点		
		知	思	態
1～4	<p>■ 様々なリーダーの特徴について理解を深める。</p> <p>① 身近なリーダーの例として、「このクラスにはどのようなHR委員長が必要か」について、ペアでやり取りをしながら共有する。</p> <p>【指導に生かす評価】 言語活動の様子を観察しながら、生徒が考えるリーダー像の中からいくつかを取り上げ、全体で共有し、話題に対する生徒の興味・関心を高める。</p>			
5～6	<p>■ 聞いたり読んだりして学んだリーダーの特徴を図表にまとめ、発表することで、内容の理解を深める。（リテリング）</p> <p>① リーダーの特徴について思考ツールを用いながら情報を整理し、プレゼンテーションソフトにまとめる。</p> <p>【指導に生かす評価】 生徒がプレゼンテーションソフトにまとめた内容から、生徒の学びの過程を確認し、内容の定着が遅れている生徒への声掛けを行う。</p> <p>② 各生徒が思考ツールを用いて整理・分析した内容を、ICT機器等を活用して他の生徒に示しながらペアで発表し合う。（必要に応じてペアを変えて繰り返し行う。）</p> <p>③ 各発表の後、ペアの生徒同士で質問し合い、内容の理解を深める。</p> <p>【指導に生かす評価】 自己評価や相互評価を通して言語活動を振り返ったり、教師からフィードバックを与えたりして、これまで学習した内容への理解を深めさせる。</p> <p>④ 生徒は、プレゼンテーションソフトを必要に応じて修正し、学習支援ソフト上で教師に提出する。</p> <p>■ 聞いたり読んだりして理解した内容を踏まえ、話題に関する自分の考えを構築する。</p>			
	<p>① 架空の2名の人物の特徴を読んで、「このクラスのHR委員長としてどちらがふさわしいか。」についての自分の考えを表現する活動であることを理解する。</p> <p>② 2名の人物について書かれた2枚のカードを読んで、それぞれの人物の特徴をペアで共有する。</p>			

一斉に記録に残す評価は行わない。ただし、ねらいに即して生徒の活動の状況を見届けて指導に生かすことを効果的に行う。

整理・分析	③各カードに書かれた情報を比較・検討し、「このクラスのHR委員長としてどちらがふさわしいか。」について考え、選んだ理由を1つペアで共有する。	
まとめ・表現	④ペアを変えて③を繰り返す。次に、理由を2つ共有する。 ⑤ペアで話した内容を参考に、自分の考えを、2つの理由とともに、複数の段落からなる文章で書いてまとめ、学習支援ソフト上で教師に提出する。 ※タイピングしたテキストの他、手書きの英文を撮影した写真を提出してもよい。 <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffe0; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【指導に生かす評価】 生徒の言語活動の観察から、適切な問いをクラス全体に提示したり、生徒からの提出物にコメントしたりして、パフォーマンステストに向けた意識の高揚を図る指導を行う。 </div>	
7	◆パフォーマンステスト 「書くこと」 ◆単元の振り返り ①本単元の活動全体を通して得られた学びや気づきを、ワークシートに記入する。 ②学習支援ソフト上で、ワークシートを教師に提出する。	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0ffff; padding: 2px; display: inline-block;">記録に残す評価</div>

エ 学習指導案（6時間目／7時間中）

1 本時の目標

架空の2名の人物（HR委員長の候補者）の特徴を読み、「このクラスのHR委員長にはどちらがふさわしいか。」についての自分の考えを、2つの理由とともに、論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。

2 本時の展開

過程	学習内容	生徒の学習活動	指導上の留意点
導入	・前時までの復習 ・代表生徒の発表 ・Q&A ・フィードバック	・前時に行った本文の整理・分析の活動の復習として、選ばれた生徒2名が全体で発表する。 ・各発表の後、ペアの生徒同士で質問したり、良かった点について意見を述べたりする。 ・フィードバックを通して得られた学びや気づきをワークシートに記入する。	・前時に各生徒が教師に学習支援ソフト上で提出した資料から、全体で発表してもらう生徒を選んでおく。 ・発表後、前時までの学習内容に関して全体にフィードバックを行う。
展開	・本時の説明	・パフォーマンステストの準備として、課題（「HR委員長にふさわしい人物像」における言語活動の内容及びルーブリックを理解する。	・各自の端末へ、パフォーマンステストのルーブリックを共有する。

課題の設定

情報の収集

- ・人物の特徴を読み取ること

カードに書かれた情報を的確に読み取ることができているかを観察し、適宜指導を行いながら生徒の気づきを促す。

整理・分析

- ・読み取った内容を基に自分の考えを構築すること

まとめ・表現

- ・自分の考えを伝え合うこと

ペアで、2つのカードに書かれた情報を比較・検討し、なぜその候補者がリーダーにふさわしいのか（ふさわしくないのか）について、自分の意見を伝え合うことができているかを観察し、適宜指導を行いながら生徒の気づきを促す。ペアワークの2回目以降は、理由の数を1つから2つに増やしたり、例を示すなどして論拠を補強したりするよう促す。

ループリックの内容を踏まえて、なぜその候補者がリーダーにふさわしいのか（ふさわしくないのか）について、自分の意見を書くことができているかを観察し、適宜指導を行いながら生徒の気づきを促す。

- ・架空の2名の人物（HR委員長の候補者）について書かれた2枚のカード（※参考1）を読んで、それぞれの人物の特徴をペアで共有する。

- ・各カードに書かれた情報を比較・検討し、「このクラスのHR委員長としてどちらがふさわしいか。」についての自分の考えを定める。

- ・なぜその人物がふさわしいのか、その理由を2つ以上考えてワークシートに記入する。

- ・ペアになり、それぞれが選んだリーダーとその理由を1つ伝え合う。

- ・どちらの人物がよりふさわしいか（ふさわしくないか）という観点で、ペアでディスカッションしながら、比較・分析した内容を基に説得力のある理由を考えて、相手に伝える。

- ・ペアを変えて繰り返す。今度は理由を2つ伝え合う。

- ・全体で、2名程度の生徒の考えや理由を共有する。

- ・他の生徒は、各発表の良かったところを述べ合い、ワークシートに気づきを記入する。

- ・ペアで話した内容を参考に、「このクラスのHR委員長としてどちらがふさわしいか。」について、2つの理由とともに、書いてまとめる。

- ・書いた内容をペアで交換し、

- ・各ペアにカード一式を配付する。（本時は練習であるため、カードは2枚だが、パフォーマンステスト時は初見のカード3枚を使用することを伝える。）

- ・2名の人物のリーダーシップについて比較・検討するため、クラウド上の思考ツール（※参考2、3）を活用させる。

- ・パフォーマンステストを想定したやり取りを行わせる。

- ・事前に提示したループリックを改めて確認させる。

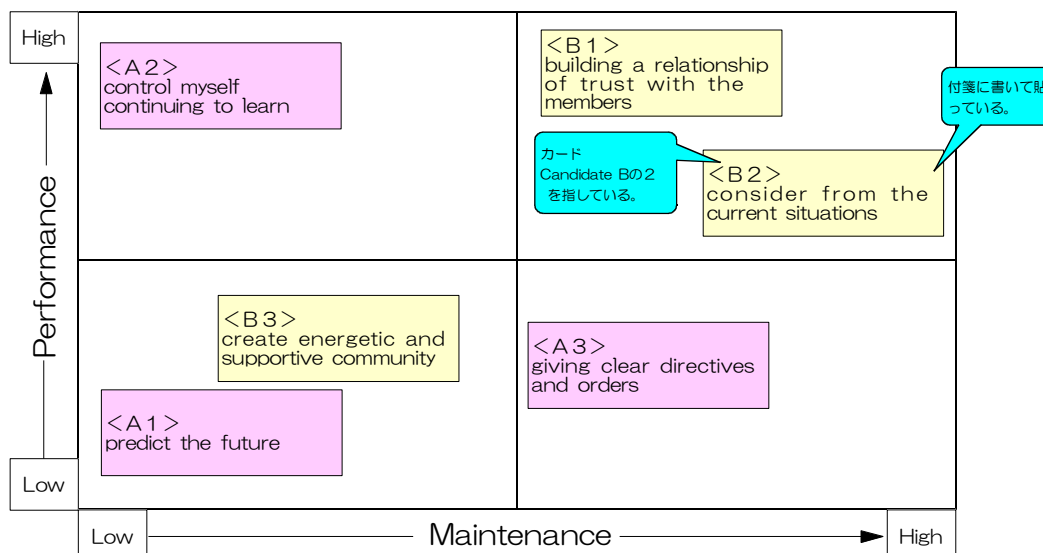
		相手の書いた内容について、意見を伝え合う。 ・書いた文章を、学習支援ソフト上で教師に提出する。	※タイピングしたテキストの他、手書きの英文を撮影した写真を提出してもよい。
まとめ	・本時の振り返り	・各生徒は、パフォーマンステストに向けた気付きをワークシートに記入し、提出する。	・学習支援ソフト上で教師に提出された文章は、パフォーマンステストと併せて評価資料として活用する。

(※参考1) 2枚のカードの例

Candidate A	Candidate B
<ol style="list-style-type: none"> 1 I can predict the future based on past lessons, examples and current situations. 2 I can control myself and have an attitude of continuing to learn. 3 I can achieve good results by giving clear directives and orders to the members. 	<ol style="list-style-type: none"> 1 I can build a team by building a relationship of trust with the members from the same points of view. 2 I can consider from the current situations and physical conditions of the members. 3 I will create energetic and supportive community through the projects.

(※参考2) クラウド上の思考ツールの例①

- ・PM理論 (P : Performance 目標達成力、M : Maintenance 集団をまとめる力) を基にした座標軸を活用し、Candidate A、Bのそれぞれの人物像について、キーワードやフレーズを付箋に書き、座標軸の適当な場所に貼ってマッピングする。(学習支援ソフトで作成し、授業時にファイルを共有する。)



(※参考3) クラウド上の思考ツールの例②

(学習支援ソフトで作成し、授業時にファイルを共有する。)

選んだ人物 : Candidate B		※GP=Good Point	
< Performance >		< Maintenance >	
GP	building a relationship of trust with the members	GP	consider from the current situations
理由		理由	
I want this class to become friendlier.	I think the leader can make the class friendlier.	I want this class to become a more comfortable place for the classmates.	
例示等		例示等	
The leader has the same point of view with other classmates.	The leader will listen to the opinions of the classmates.	The leader sees the conditions of the classmates well.	The classmates will be able to feel safe because the leader will take care of them.

付箋に書いて貼っている。

オ 授業改善につながる「指導に生かす評価」の工夫（評価時期、評価方法、評価結果のフィードバック）

(ア) リテリング

本単元では、5時間目において、教科書本文の各パートに書かれた内容について、概要や要点をポスター形式（プレゼンテーションソフト）でまとめて話す活動を行う。

その際、単元末に行う「書くこと」のパフォーマンステストに向けて、各生徒が思考ツールを用いるなど、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、課題に関する情報を論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができるように、適宜指導を行い、生徒の気付きを促すよう留意する。

例えば、①生徒が思考ツールを用いながらワークシートに記入している内容から、リーダーシップの概要や要点を、的確に理解することができているかを見取ったり、②生徒がペアでリテリングを行っている間に、発話している内容から多様な語句や文を活用しているか、論理性に注意して話して伝えることができているかを見取ったりし、「英語使用の正確さ」や「表現内容の適切さ」などの観点から、適宜フィードバックを行うことで、生徒の気付きを促すなど、指導に生かす評価を行うことが考えられる。

(イ) パフォーマンステストに向けたペアワーク

本単元では、書くことのパフォーマンステスト実施前の6時間目に、教科書で学んだ内容（リーダーシップ）に関連する発展的な活動として、段階的な生徒同士のペアによるやり取りや書くことの指導を行う。

その際、各生徒が思考ツールを用いるなど、一定の支援を活用し、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えること、そして、その内容を複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができるように、適宜指導を行うことで、生徒の気付きを促すなど、指導に生かす評価を行うことに留意する。

例えば、①生徒が、個人で分析・整理した内容を論理性に注意して発表しているかを見取ったり、②ペアで、2つのカードに書かれた情報を比較・検討し、なぜそ

の候補者がリーダーにふさわしいのか（ふさわしくないのか）について、自分の意見を論理的に伝え合うことができているかを見取ったりした評価結果を、段階的にフィードバックするなどして生徒の気づきを促すことが考えられる。

また、一人一台端末を活用して、生徒自身がペアでのやり取りを録画して提出した動画や、生徒が書いた内容のデータを、指導に生かす評価の材料として活用することも可能である。

※ パフォーマンステストについて

○ 指示内容

与えられた3名の人物についての文章を読んで、このクラスの学級委員長として最もふさわしいと思う人物を選び、2つの理由とともにあなたの考えを書きなさい。

○ 採点の基準
思考・判断・表現の評価についての二つの条件

条件1	最もふさわしいと思う人物を明確に述べている。
条件2	最もふさわしいと思う理由を二つ述べている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落からなる文章で詳しく書いている。	二つの条件を満たした上で、関連した情報や自分の考えを詳しく書いて伝えている。	二つの条件を満たした上で、関連した情報や自分の考えを詳しく書いて伝えようとしている。
b	情報や考え、気持ちなどを複数の段落からなる文章で書いている。	二つの条件を満たして書いて伝えている。	二つの条件を満たして書いて伝えようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

※パフォーマンステスト用カード（3枚）

<p style="text-align: center;">Candidate C</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 I can bring the team together based on unshakable beliefs and values. 2 I fully understand the purpose to be achieved and I will never forget it. 3 I can speak with all my heart and lead people with passion. 	<p style="text-align: center;">Candidate D</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 I can utilize the personalities and characteristics of the members to achieve good results. 2 I become aware of the members' self-awareness. 3 I believe in the abilities, values, and possibilities of the members, both inside and outside the projects. 	<p style="text-align: center;">Candidate E</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 I can bring the team together by involving members in the decision-making process. 2 I can listen to members' opinions and understand from the members' points of view. 3 I can act bravely based on values that seem right without being influenced by outside factors.
---	--	--

※書くことの内容と採点の結果の例 ※前述のCandidate Eのカードをもとに作成

I believe that Candidate E has high performance and maintenance as a leader.

There are two reasons.

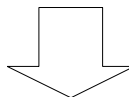
First of all, about the performance, the candidate can act bravely based on values that seem right without being influenced by outside factors. I think the leader has to be a good and strong person following the rule.

Secondly, about the maintenance, the candidate can bring the team together by involving members in the decision-making process. I think everyone will be happy because the candidate will respect each opinion in the class.

For these reasons, I believe that the candidate will become the best leader.

※ 「採点の基準」に沿って、全ての観点で「b」と評価した。

評価「a」となる例



I believe that Candidate E has both high performance and maintenance as a leader. There are two reasons to support the idea.

First of all, about the performance, the candidate can act bravely based on values that seem right without being influenced by outside influences. In fact, students have to follow the rules of the school festival, and the leader has to be a good and strong person following the rule.

多様な語句や文を用いて、関連した情報や自分の考えを詳しく書いている。

Secondly, as for the maintenance, the candidate can bring the team together by involving members in the decision-making process. I think making decision together is very important for the leader of the class. Actually, there are 40 students who have different ideas in the class. If the candidate becomes the leader, everyone will be happy because the leader will respect each opinion.

For these reasons, I believe that the candidate will become the best leader.